

はらか

教育目標
ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成
～ 笑顔 挑戦 思いやり ～



重点的に育成を
めざす資質・能力

- やり通す力(笑顔)
- 考動力(挑戦)
- 協働する力(思いやり)

「いい声」そして、元気いっぱいの運動会

5月27日(土)、天候に恵まれて、腹赤小学校の運動会を開催することができました。半日ではありましたが、子供達の活躍の場を増やすために、昨年度より競技数を少し増やしました。「かやく絆で団結し元気いっぱい腹赤っ子」のスローガンの元もと、子供達は、自分が持っている力をしっかり発揮し、元気いっぱい躍動する姿をたくさん見ることができました。また、あいさつや返事などで、「いい声」もたくさん聞くことができました。運動会を通して、協力する態度や責任感、規律性などを身に付けた子どもたちの今後の活躍が楽しみです。保護者の皆様方におかれましては、PTA美化作業、そして前日の準備から当日の運営のサポート、片付けなど、大変お世話になりました。今後ともよろしく願いいたします。



予行演習の時は、赤団の応援歌や三三七拍子、エール交換が、リーダーとみんなの速さが違って心配していました。でも、本番では息がぴったりで、練習よりとてもいい応援ができてうれしかったです。みなさん、ありがとうございました。
赤団団長 馬場 凛太



今年の運動会は紅団、白団みんな全力でダンスやかけっこなどをがんばっていました。だから、最後の運動会が負けて終わったけれど、楽しくて最高の運動会だったので悔いはありません。みなさん、ありがとうございました。来年もがんばってください。
白団団長 久保 和斗

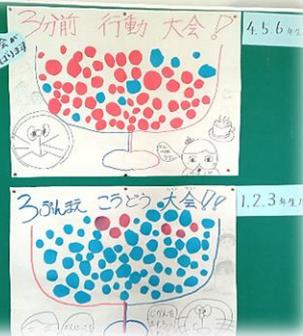


小さいいいこと

今年の2月に「小さいいいこと」の話をして以来、児童玄関で待っている私に「校長先生、ゴミが落ちていました。」とゴミを持って来る子供がいます。「道路に落ちていた空き缶を拾って、自転車かごに入れて持って帰った子供がいました。」「登校班でゴミを拾っていました。」といった電話もかかっています。豊かな心が育っていることをうれしく思います。

委員会活動の取組

今年度は、委員会活動において児童の主体的な取組を促しています。生活委員会では、チャイム着席を推進するために、上級生 vs 下級生による「3分前行動大会」を始めました。よくできた学級は、玉入れに玉を貼っていきます。この取組によって、チャイムで授業が開始できるようになってきています。また、体育委員会は、運動会前の運動場の草取りの呼びかけを行ってきました。6月には、ドッジボール大会を企画しています。このように自分達の手で学校をよりよくしていこうという意識を高めていきたいですね。



自学ノート展示会

家庭学習の充実を目指して、自学ノートの取組を強化していきます。そのために、自学ノート展示会のコーナーを設置して子供達の意欲の向上を図ります。毎月各学級から3名程度の自学ノートを展示しています。展示会コーナーは、1階トイレの近くにあり、来校されたときは、是非ご覧ください。



